

セイヨウサンザシ

【 *Crataegus laevigata* 】

科名 バラ科

属名 サンザシ属

薬効・用途

ヨーロッパでは、葉を強心、果実を降圧・強心に用いる。刺があり、生垣にされる。



・花期：5～6月

備考

落葉小高木。ヨーロッパ原産。サンザシの花が白のみに対して、セイヨウサンザシは白色または薄紅色の花を枝先につける。和名は外来のサンザシの意味。「サンザシ」は、漢名の山楂（さんざ）を音読したもので、「子」はもともと「果実」を指すが、日本では子までを含めた名が植物名になっている。別名メイフラワー（Mayflower）と呼ばれる。両性花。